

第2回水道ビジョン検討会 議事概要

1. 日 時：平成15年7月23日（水）10:00～12:00

2. 場 所：厚生労働省 共用第6会議室

3. 出席委員：

赤川委員、足立委員、飯嶋委員、伊藤委員、磐城委員、小島委員、末吉委員、
藤原委員、前田委員、眞柄委員、水谷委員、森竹委員、和田委員

4. 議事次第

- (1) 第1回検討会の議事概要について
- (2) 第1回検討会における指摘事項について
- (3) 各委員からの意見等について
- (4) その他

5. 議事概要

議事に先立ち、検討会の資料と議事要旨を厚生労働省水道課のホームページで公開することについて提案があり、承認された。

(1) 第1回検討会の議事概要について

第1回検討会議事要旨に対して意見のある委員は、後日事務局へ連絡することとした。

(2) 第1回検討会における指摘事項について

事務局から提出された資料について説明した。

(3) 各委員からの意見等について

水道ビジョン検討会において今後検討していく課題等について、主な意見は次のとおりである。

・事業統合、広域化については、様々な視点から水道事業等のあり方や経営形態を幅広く議論するべきではないか。

・施設整備等の課題にとどまらず、水道事業に関する制度、経営基盤強化のための方策や、費用の低減化方策などの課題抽出が必要ではないか。

- ・災害対策や環境対策について、一般行政との水道事業者との役割分担についても議論すべきではないか。
- ・水道によるサービスの多様化に対して、いままでの水道事業とは異なった形態による対応についても議論すべきではないか。
- ・水道利用者の視点で、水道事業の今後の課題を議論すべきではないか。
- ・水道の情報公開を積極的に図って、利用者の理解を得られるようにすることが重要ではないか。
- ・新しい技術によって、新しい水道を作るという姿勢が重要ではないか。
- ・地域によって格差があるものについては、法・基準の改正も含めてどうしたらよいかを議論すべきではないか。
- ・水の保全のためには各省庁の連携が必要ではないか。

(4) その他

- ・次回以降の検討会では、テーマを論点として整理し検討会を進めていくことを確認した。次回（第3回）は、広域化に関する施策のあり方をテーマとして、8月下旬から9月下旬の間で開催する。